

ニホンジカ

当園では6月頃から気温30度を超える日が出始め、雪が降る県といえども夏には40度近くなる日もあります。そんな真夏の動物園でのニホンジカの最近の様子をお話したいと思います。

ニホンジカ舎には、木が植えられているので日中は木陰で過ごしています。「薄明薄暮性」といわれる朝と夕方に行動をする動物で、餌は朝と夕方に与えています。刺激物や毒物以外の植物をなんでも食べるのでも、さまざまな種類の餌を与えていきます。今の時期だと夏野菜のトウモロコシやキュウリ、ナスなど、果物ではプラムやブドウなどもあります――写真。

飼育員日誌

長野・須坂市動物園

餌を与えるこ

いろいろな

とで良い刺激を与え、ビタミン・ミネラルなどの栄養素も摂取できるようになります。なかなかいい食べっぷりを見せてくれるので、餌を作つて与えている飼育員もなんだかうれしい気持ちになります。

夏はさまざまな野菜や果物を与える時期なので、暑いですが当園に足を運んでみてください。

(飼育ふれあい係 小椋大玖)

